

九州内への日帰りツアーや自由宿泊旅行が主流

～ “安さ” を重視しながらも高い満足度～

【調査結果の概要】

1. ここ1年間で国内旅行に行った人は 57.8%。そのうち、パッケージ旅行に行った人は 49.2%、自由旅行に行った人は 82.0%、両方とも行った人は 32.4%となっている。
2. パッケージ旅行の目的は「その土地の美味しいものなどを食べる」（41.9%）が最も多く、自由旅行の目的は「温泉やリゾート地でゆっくり過ごす」（52.9%）が最も多い。
3. パッケージ旅行のスタイルは「九州内への日帰り」（45.2%）が最も多く、自由旅行のスタイルは「九州内への宿泊」（46.2%）が最も多い。
4. パッケージ旅行を選んだ理由は「自由旅行より費用が安い」（75.8%）が最も多く、自由旅行を選んだ理由は「行きたい場所だけを選べる」（71.4%）が最も多い。
5. 国内旅行の満足度は、パッケージ旅行、自由旅行ともに、「かなり満足」と「だいたい満足」を合わせると約9割に上っている。

【調査概要】

対象：熊本市在住の 20 代から 60 代の
女性モニター 500 人
有効回答数：443 人（有効回答率：88.6%）
調査時期：平成 22 年 5 月 18 日～6 月 1 日
調査方法：郵送法

回答者の属性

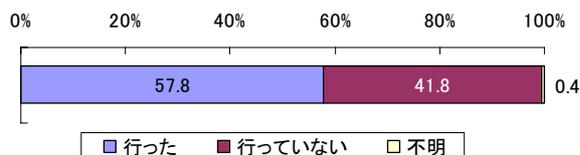
属性		実数	%	属性		実数	%
年代	20代	58	13.1	結婚の有無	配偶者あり	322	72.7
	30代	88	19.9		配偶者なし	120	27.1
	40代	101	22.8		無回答	1	0.2
	50代	98	22.1	合計	443	100.0	
	60代	98	22.1				
合計	443	100.0					

1. ここ1年間の国内旅行の頻度

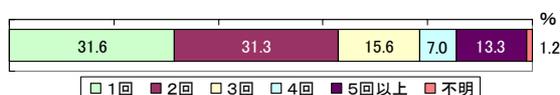
ここ1年間（平成 21 年 6 月～平成 22 年 5 月）で国内旅行に行った人の割合は、全体の 57.8% に上っている（図表 1）。すべての年代で半数を超えており、なかでも 60 代が 66.3% と最も高い。

ここ1年間の国内旅行の回数については、「1 回」と「2 回」がそれぞれ 3 割を超えており、3 回以上も 35.9% に上っている（図表 2）。

図表 1 ここ1年間で国内旅行に行きましたか？



図表 2 ここ1年間の国内旅行の回数



ここからは、ここ 1 年間で国内旅行に行った人（256 人・57.8%）に絞って、旅行会社等が企画・手配し、商品として販売する『パッケージ旅行（宿泊+交通のみのセットプラン、日帰りバスツアーなどを含む）』と、すべて個人で手配する『自由旅行』とに分けて見ていく。

（1）パッケージ旅行と自由旅行の回数

パッケージ旅行に行った人は 49.2%、自由旅行に行った人は 82.0%で、そのうち両方とも行った人は 32.4%となっている。

パッケージ旅行と自由旅行の回数は、「1回」が最も多く、それぞれ 56.3%、44.7%となっている（図表3）。その一方で、1年間に自由旅行に3回以上行った人が 24.8%と、自由旅行のリピーター率の高さも目に留まる。ちなみに、ここ1年間の最多回数は、パッケージ旅行が8回、自由旅行が10回となっている。

図表3 パッケージ旅行・自由旅行別の回数



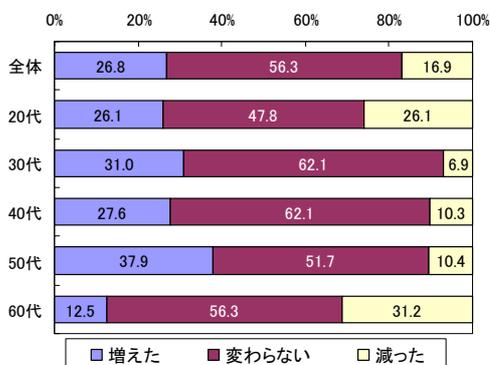
（2）前年と比較した旅行回数の増減

前の年と比較した旅行回数の増減については、「変わらない」が最も多く、パッケージ旅行で 56.3%、自由旅行で 57.8%となっている（図表4、5）。また、パッケージ旅行、自由旅行ともに「増えた」が「減った」を上回っており、増加傾向にある。

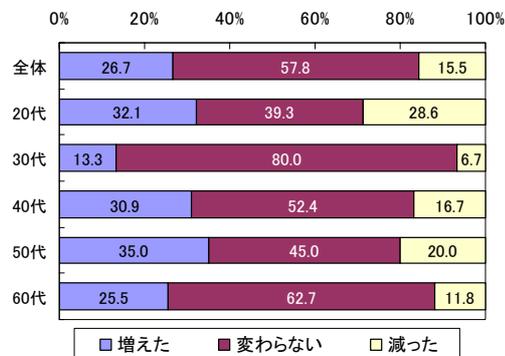
年代別にみると、パッケージ旅行は、30～50代では「増えた」が「減った」を大きく上回っており、反対に60代は「減った」が3割を超えている。

一方、自由旅行は、40～60代で「増えた」が「減った」を大きく上回っており、20代は、パッケージ旅行、自由旅行ともに「増えた」と「減った」がほぼ拮抗している。

図表4 前年と比較したパッケージ旅行の回数の増減



図表5 前年と比較した自由旅行の回数の増減



2. 国内旅行の実態

(1) 旅行の同行者

パッケージ旅行

「友人」(29.8%) が最も多く、次いで「夫と2人」(21.8%)、「子供」(19.4%) となっている(図表6)。年代別では、20~30代と60代は「友人」が1位、40代は「子供」が1位、50代は「夫と2人」が1位となっている。

自由旅行

「夫と子供」(28.1%) が最も多く、「友人」(25.2%)、「夫と2人」(21.4%) が続いている。年代別では、20代は「友人」が1位、30~40代は「夫と子供」が1位、50~60代は「夫と2人」が1位となっている。

図表6 パッケージ旅行・自由旅行の同行者〔複数回答〕

順位	パッケージ旅行	%	自由旅行	%
1	友人	29.8	夫と子供	28.1
2	夫と2人	21.8	友人	25.2
3	子供	19.4	夫と2人	21.4
4	夫と子供	18.5	親	14.3
5	親	16.1	兄弟姉妹	13.3
6	兄弟姉妹	12.1	2世帯以上の家族	12.4
7	職場やサークルなどの仲間	8.1	子供	10.5
8	2世帯以上の家族	6.5	1人	8.1
9	1人		恋人	7.1
10	その他	2.4	職場やサークルなどの仲間	3.8
11	恋人	1.6	その他	2.9

(2) 旅行の目的

パッケージ旅行

「その土地の美味しいものなどを食べる」(41.9%) が最も多く、次いで「文化・芸術・歴史めぐり」(36.3%)、「温泉やリゾート地でゆっくり過ごす」(31.5%) となっている(図表7)。年代別では、20代と50~60代は「その土地の美味しいものなどを食べる」が1位、30~40代は「テーマパークなどで遊ぶ」が1位となっている。その他の特徴としては、20~30代の「ショッピング」、50~60代の「文化・芸術・歴史めぐり」が全体平均を大きく上回っている。

自由旅行

「温泉やリゾート地でゆっくり過ごす」(52.9%) が最も多く、「その土地の美味しいものなどを食べる」(41.0%)、「文化・芸術・歴史めぐり」(29.0%) と続いており、順位は異なるがパッケージ旅行と同じ3項目が上位を占めている。

「温泉やリゾート地でゆっくり過ごす」は、すべての年代で1位となっており、その他の特徴としては、20代の「ショッピング」や「テーマパークなどで遊ぶ」、30~40代の「テーマパークなどで遊ぶ」、50~60代の「文化・芸術・歴史めぐり」や「自然散策(花見等)」が全体平均を大きく上回っている。また、60代は「親戚や友人・知人に会う」(35.2%) も他の年代より高い。

図表7 パッケージ旅行・自由旅行の目的 [複数回答]

順位	パッケージ旅行	%	自由旅行	%
1	その土地の美味しいものなどを食べる	41.9	温泉やリゾート地でゆっくり過ごす	52.9
2	文化・芸術・歴史めぐり	36.3	その土地の美味しいものなどを食べる	41.0
3	温泉やリゾート地でゆっくり過ごす	31.5	文化・芸術・歴史めぐり	29.0
4	ショッピング	25.8	親戚や友人・知人に会う	24.3
5	テーマパークなどで遊ぶ	24.2	自然散策（花見等）	21.4
6	自然散策（花見等）	16.9	ショッピング	21.0
7	お祭りやイベントなどへの参加・見物	15.3	テーマパークなどで遊ぶ	20.5
8	有名ホテル等に泊まる	8.9	お祭りやイベントなどへの参加・見物	11.0
9	コンサート、スポーツ観戦	8.1	有名ホテル等に泊まる	9.0
10	その他	4.8	コンサート、スポーツ観戦	7.6
11	ミステリーツアー	2.4	その他	5.2
12	スポーツをする	1.6	登山・ハイキングなど	4.3
13	登山・ハイキングなど	0.8	スポーツをする	3.3

(3) 旅行のスタイル

パッケージ旅行

「九州内（沖縄は除く、以下同）への日帰り」（45.2%）が最も多く、食事と交通費、観光案内まで付いて数千円という格安日帰りバスツアーなどの人気が高いようである（図表8）。次いで「九州以外の国内（沖縄を含む、以下同）への宿泊＋交通のみ」（30.6%）、「九州以外の国内への宿泊＋交通＋観光案内」（25.8%）の順となっている。

年代別にみると、「九州内への日帰り」は30～60で1位となっており、幅広い年齢層に支持されている。ただし、20代は「九州以外の国内への宿泊＋交通のみ」が52.9%と最も高く、「九州内への日帰り」は23.5%にとどまっている。

自由旅行

「九州内への宿泊」（46.2%）が最も多く、次いで「九州以外の国内への宿泊」（38.1%）、「九州内への日帰り」（22.9%）となっており、自由旅行は、九州内への宿泊旅行が主流のようである。

年代別にみると、20～50代は「九州内への宿泊」が1位、60代は「九州以外の国内への宿泊」が1位となっている。

図表8 パッケージ旅行・自由旅行のスタイル [複数回答]

順位	パッケージ旅行	%	自由旅行	%
1	(九州内) 日帰り	45.2	(九州内) 宿泊	46.2
2	(九州以外の国内) 宿泊＋交通のみ	30.6	(九州以外の国内) 宿泊	38.1
3	(九州以外の国内) 宿泊＋交通＋観光案内	25.8	(九州内) 日帰り	22.9
4	(九州内) 宿泊＋交通＋観光案内	11.3	(熊本県内) 日帰り	21.4
5	(熊本県内) 日帰り	8.1	(熊本県内) 宿泊	15.7
6	(九州以外の国内) 日帰り	4.8	(九州以外の国内) 日帰り	3.8
7	(熊本県内) 宿泊＋交通のみ	4.0		
8	(九州内) 宿泊＋交通のみ			
9	その他	1.6		
10	(熊本県内) 宿泊＋交通＋観光案内	0.8		

(注) 九州内は、沖縄を除く。九州以外の国内は、沖縄を含む。

(4) パッケージ旅行、自由旅行にした理由

パッケージ旅行

「自由旅行より費用が安い」(75.8%) が最も多く、「自分たちで計画や手配をしなくて済む」(54.0%)、「車の運転等をしなくて済む」(43.5%)、「効率良く目的地を回れる」(41.9%)が続いている(図表9)。

全体の上位2項目は、すべての年代で1~2位を占めており、全年代で“安さ”がより重視されている様子がうかがえる。また、40代は「色々と特典があるのでお得感がある」(42.3%)の回答率も高い。60代は「車の運転をしなくて済む」(62.1%)、「添乗員・現地係員が案内してくれる」(51.7%)といった項目の回答率が高く、また、「広告やチラシでたまたま目に留まった」(44.8%)も全体平均を大きく上回っている。

自由旅行

「行きたい場所だけを選べる」(71.4%) が最も多く、次いで「時間を気にせず思う存分楽しめる」(62.9%)、「他人に気兼ねしなくてよい」(41.9%)、「思い立ってすぐ旅行できる」(41.4%)などとなっている。

自由旅行も、全体の上位2項目が、すべての年代で1~2位を占めている。また、50代は「高速料金ETC割引を利用しなかった」が28.6%と他の年代より高く、30~40代は「子供連れだと自由旅行の方がいい」が全体平均を上回っている。

図表9 パッケージ旅行・自由旅行を選んだ理由 [複数回答]

順位	パッケージ旅行	%	自由旅行	%
1	自由旅行より費用が安い	75.8	行きたい場所だけを選べる	71.4
2	自分たちで計画や手配をしなくて済む	54.0	時間を気にせず思う存分楽しめる	62.9
3	車の運転等をしなくて済む	43.5	他人に気兼ねしなくてよい	41.9
4	効率良く目的地を回れる	41.9	思い立ってすぐ旅行できる	41.4
5	添乗員・現地係員が案内してくれる	28.2	急な予定変更ができる	36.7
6	広告やチラシでたまたま目に留まった	25.8	高速料金ETC割引を利用しなかった	18.1
7	色々と特典があるのでお得感がある	22.6	子供連れだと自由旅行の方がいい	16.7
8	個人では予約が取りにくい場所に行ける	14.5	パッケージ旅行より費用が安い	13.3
9	食事が充実している(回数、食べ放題など)	8.9	行きたいと思う場所のパッケージ旅行がない	6.2
10	ホテル・旅館、温泉などに魅力があった		その他	2.9
11	子供連れでも楽しめそうだった	7.3		
12	その他	4.8		

3. 旅行先の情報収集

(1) パッケージ旅行の見つけ方

パッケージ旅行をどのようにして見つけたかについては、「旅行会社の新聞広告、折込チラシ」(52.4%) が最も多く、次いで「旅行会社の店頭パンフレット」(26.6%)、「旅行会社からのDMやメールマガジン」(21.0%)となっている(図表10)。ネットの普及や自由旅行の人気に押され、旅行会社の窓口離れが進むなか、新聞広告やチラシ、DMによる格安パッケージ旅行の販促が増加しており、それが奏功しているようである。

年代別にみると、60代は「旅行会社の新聞広告、折込チラシ」(72.4%)や「旅行会社からのDMやメールマガジン」(41.4%)が他の年代より圧倒的に高く、受動的に入手した旅行商品情報の中から選択している様子がうかがえる。一方、20代は「旅行会社の新聞広告、折込チラシ」(41.2%)のほか、「旅行会社の店頭パンフレット」(41.2%)や「旅行会社の窓口、営業担当者からの情報」(29.4%)、「インターネットの旅行サイト」(23.5%)が全体平均よりかなり高く、旅行商品情報を能動的に収集し、選択しているようである。

図表 10 パッケージ旅行の見つけ方 [複数回答]

順位	内容	%
1	旅行会社の新聞広告、折込チラシ	52.4
2	旅行会社の店頭パンフレット	26.6
3	旅行会社からのDMやメールマガジン	21.0
4	インターネットの旅行サイト	13.7
5	旅行会社の窓口・営業担当者からの情報	12.1
6	その他	10.5

(2) 自由旅行のプランで参考にしたもの

自由旅行のプランを練る際に参考にしたものについて尋ねたところ、「インターネット(旅行サイトなど)」(52.4%)が最も多く、「家族や友人などからのクチコミ」(38.6%)、「旅行専門誌、ガイドブック」(37.6%)などが続いている(図表 11)。現地の詳細な観光・グルメ情報、お得なクーポン、クチコミなどを積極的に入手し、また交通や宿泊をネットで安く手配するなど、賢く無駄なく、自由旅行を組み立てる人が増えている。

年代別にみると、20~50代は「インターネット(旅行サイトなど)」が1位、60代は「家族や友人などからのクチコミ」が1位となっている。また、20代は「旅行専門誌、ガイドブック」(51.7%)や「家族や友人などからのクチコミ」(44.8%)、「一般の書籍・雑誌」(27.6%)、「新聞やフリーペーパーの記事」(24.1%)の回答率も高く、パッケージ旅行と同様、多方面から情報収集している様子がうかがえる。

図表 11 自由旅行のプランを練る際に参考にしたもの [複数回答]

順位	内容	%
1	インターネット(旅行サイトなど)	52.4
2	家族や友人などからのクチコミ	38.6
3	旅行専門誌、ガイドブック	37.6
4	新聞やフリーペーパーの記事	17.6
5	旅行会社の新聞広告、折込チラシなど	13.3
6	一般の書籍・雑誌	13.3
7	旅行会社の店頭パンフレット	11.9
8	テレビ(ドラマ、旅番組、ニュースなど)	10.0
9	旅行会社の窓口担当者からの情報	5.2
10	その他	4.8

4. 国内旅行の満足度

国内旅行の満足度については、パッケージ旅行も自由旅行も「かなり満足」と「だいたい満足」を合わせると約9割に達し、概ね満足感を得ているようである(図表 12)。「かなり満足」の回答

率をみると、パッケージ旅行が 17.7%、自由旅行が 35.9%となっており、自由旅行の方がより満足度は高い。

パッケージ旅行についての自由回答では、「安価なのに、たくさんの観光や食事を入れてくれて企業努力を感じる」、「良いホテルに安く泊まれた」といった意見がみられる。“安さ”を重視する傾向にあるなか、期待値以上の旅行内容やサービスが提供されると満足度が高くなるようである。

一方、自由旅行の自由回答では、「自分達で計画を立てるので、予想と違うことはあまりない」、「時間や食事など好きなように行動できた」、「道に迷ったが、それも楽しい思い出になった」といった意見がみられる。旅行途中でのプラン変更も可能で、パッケージ旅行より満足感が得やすく、仮に不満があっても自己責任で受け入れる傾向のようである。

以上

図表 12 パッケージ旅行/自由旅行の満足度 [複数回答]

